

改正地域別最低賃金周知

連合

esen

No. 125

【2018.10.11】

連合岩手気仙地域協議会
大船渡市猪川町前田 9-17
TEL 0192-27-8671
FAX 0192-47-3471
http://www.rengo-iwate.jp/

発行責任者：梅木 博
編集責任者：星 正和



連合 労働相談 ホットライン
0120-154-052

あなたの給料が最低賃金をクリアしているか **チェック!**

街頭行動

発効は、2018年10月1日になります。今年度は、目安額を1円上回り24円の引き上げて金額が決定されました。

一〇月二三日、地域別最低賃金が改正発効になったことから構成単組の協力に基づき幹事会役員は、朝七時からキャッセン大船渡前交差点、リアスホール前交差点で周知ボードや幟を掲げて、出勤の通行車両に呼びかける街頭行動を実施した。

県内の中小・未組織労働者、パート労働者の労働条件の改善を図るため、岩手県地域別最低賃金の改正は、八月二二日の最低賃金審議会にて採決し、「平成三〇年度岩手地方最低賃金」が一〇月一日から発効され、正社員、パート、アルバイトを問わず、岩手県内の事業場で働く全ての労働者に適用される。

今年度は、東北最下位からの脱却の思いで、最低賃金引き上げの必要性を強く認識し、審議会での取り組み、目安にプラス一円の二四円の引き上げで額が決定され、時給は七六二円に改正される。労働者を一人でも雇用する全ての使用者に適用され、違反した場合は五〇万円以下の罰金が科せられる。

「最賃の改正額を知らなかった」などで最低賃金が守られない、また、中小企業の経営悪化に伴い、しわ寄せの労働者への転嫁、不払い残業、賃金引下げ、解雇をはじめとする労働問題の発生を防ぐため、気仙地協は、街頭行動、街宣（一〇月四日）、チラシの新聞折込（九月三〇日）、地域紙に行動記事を掲載するなど、最低賃金の発効と改正金額の周知を図った。

また、一〇月五、六日には、連合気仙事務室に「なんでも労働相談」を開設した。

三世代が暮らせる街

戸田公明市政報告会を開催

戸田公明後援会 総決起大会

日時: 11月12日(月) 18時30分開会
場所: 大船渡市民文化会館 (リアスホール) 大ホール

◇基本政策◇
復興計画の期間内の完了と少子高齢化・人口減少踏まえた地方創成の推進で **創造的復興の実現**

声を掛け合いみんなでご参加しよう!



気仙地区の労働三団体は、七月二〇日に戸田公明氏と「政策協定を締結して大船渡市長選挙の推薦を確認した。その後、総合選対を結成し九月一〇日には、「戸田公明市政報告会」をシ・パール大船渡で開催した。

梅木委員長は、「震災復興が進んでいるが課題もある、社会的な現象や行政の動向は私たちの生活に影響を与える、皆さんの力を結集し頑張ろう」と挨拶。

来賓の水野後援会会長、田村県議会議員から挨拶をいただいた後、戸田氏から市政の動向や今後の展望について講話をいただいた。

現在、六割しか建物が建てられていない、市内の買上げ地の活用や中赤崎のスポーツ交流ゾーンの中腹に県道、下船渡の県道を高上げして通す。計画した復興が終わった後の経過記録の作成など、震災前より高いところに着地させるためこれから正念場となる。この間、情報共有による

働き方改革フォーラム

九月四日、大船渡市魚市場において気仙Sunoのプロジェクトが主管して、神田由香 Yuzuka Kamiyama 代表を講師に「働き方改革フォーラム」第二話を開催した。

講演に先立ち坪井リーダーは、「プロジェクトは「男女平等等参画に関する課題」を扱い、色々な場面で発生する男女間の格差解消、男女がいきいきと働き、生活できる環境整備に向けて各単組の担当者の方々と意見交流をしている」と挨拶。

講師の神田氏は、「最近怒った出来事」について問い、「〜であるべき」という理想が現実と異なることと怒りを感じる。事実を受け止め、見方を変えたと怒りが消える。「怒りをなくすることはできないが、心のコントロールで毎日が楽になる。是非トライ・二ングを」と語った。

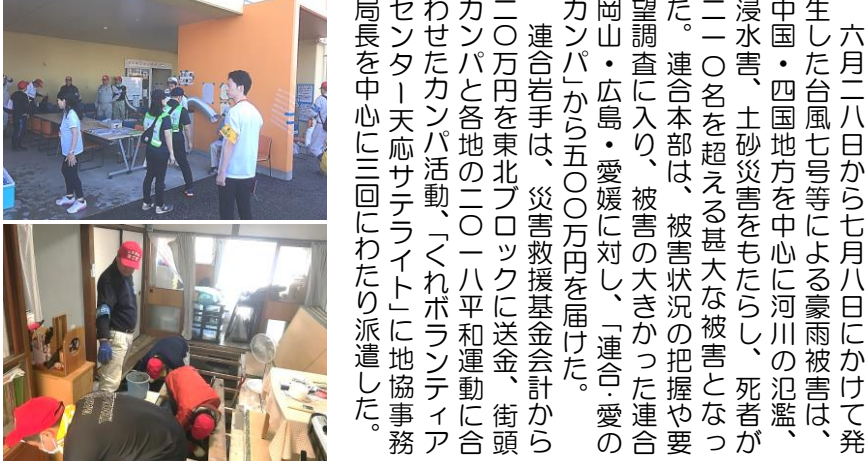


これから食へ過ぎ飲みすぎの増える冬がやってきますが、牡蠣は海のミルクと呼ばれる完全栄養食。疲労回復や肝臓の疲れに効果的。コレステロールや血圧を下げてくれたり、貧血の予防にもなります。牡蠣を食べて寒い冬を元気に乗り切らしましょう。

ちなみに現在の築地市場は一〇月一日から豊洲に移転になります。問題になっている地下の汚染水は、対策工事、追加工事と行われたようですが、改良されているのかな・・・?

幸・K

ボランティア活動 西日本豪雨災害被災地へ



六月二十八日から七月八日にかけて発生した台風七号等による豪雨被害は、中国・四国地方を中心に河川の氾濫、浸水害、土砂災害をもたらした。死者が二一〇名を超える甚大な被害となった。連合本部は、被害状況の把握や要望調査に入り、被害の大きかった連合岡山・広島・愛媛に対し、「連合・愛のカンパ」から五〇〇万円を届けた。

連合岩手は、災害救援基金会計から二〇万円を東北ブロックに送金、街頭カンパと各地の二〇一八平和運動に合わせたカンパ活動、くれボランティアセンター「天応サテライト」に地協事務局長を中心に三回にわたり派遣した。

牡蠣シーズン到来 大船渡の牡蠣は、三〇日に出荷式が行われ、築地に出荷されました。

この時期、牡蠣の養殖をしている漁家では、「それは、朝ではなくて、夜ですよね?」という時間から牡蠣剥きに精を出しています。(早いところでは、深夜〇時とか一時とか!)

それもそのはず、大船渡市の牡蠣は品質が良いと評価され、築地でも高値で取引されています。「短いシーズン、今が稼ぎ時!」とばかりに寝る間も惜しんで牡蠣と格闘しているのです。

夜明けの美しさを毎日の様に見られることは、早起きの褒美です。夜明け前の星は空気が澄んでいてとてもキレイです。

冬の星座、オリオン座が輝いていますよ。

これから食へ過ぎ飲みすぎの増える冬がやってきますが、牡蠣は海のミルクと呼ばれる完全栄養食。疲労回復や肝臓の疲れに効果的。コレステロールや血圧を下げてくれたり、貧血の予防にもなります。牡蠣を食べて寒い冬を元気に乗り切らしましょう。

ちなみに現在の築地市場は一〇月一日から豊洲に移転になります。問題になっている地下の汚染水は、対策工事、追加工事と行われたようですが、改良されているのかな・・・?

幸・K

